



認知症になっても安心して暮らせるために

# 枕崎おれんじ新聞

令和6年8月号

【発行所】

枕崎市地域包括支援センター

## 「認知症ケアパス」 配布しています

住み慣れた地域で安心して生活するために～認知症ケアパス～

認知症になっても安心して暮らせるために、認知症になっても、適切なケアを受け、暮らし続けたいという思いが共有されています。その思いを大切に、認知症になっても安心して暮らせるために、認知症ケアパスを作成しました。認知症になっても、適切なケアを受け、暮らし続けたいという思いが共有されています。

認知症ケアパスのチェックリスト	本人・家族が受ける (認知症)	家族が受ける (認知症)	認知症ケアパス で受ける (認知症)	地域の連携 で受ける (認知症)	認知症ケアパス で受ける (認知症)
<p>① 認知症の診断を受けたいと思う</p> <p>② 認知症の診断を受けた後、適切なケアを受けたいと思う</p> <p>③ 認知症の診断を受けた後、適切なケアを受けたいと思う</p> <p>④ 認知症の診断を受けた後、適切なケアを受けたいと思う</p>	<p>認知症ケアセンター 認知症ケアセンター 認知症ケアセンター 認知症ケアセンター 認知症ケアセンター</p>	<p>認知症ケアセンター 認知症ケアセンター 認知症ケアセンター 認知症ケアセンター 認知症ケアセンター</p>	<p>認知症ケアセンター 認知症ケアセンター 認知症ケアセンター 認知症ケアセンター 認知症ケアセンター</p>	<p>認知症ケアセンター 認知症ケアセンター 認知症ケアセンター 認知症ケアセンター 認知症ケアセンター</p>	<p>認知症ケアセンター 認知症ケアセンター 認知症ケアセンター 認知症ケアセンター 認知症ケアセンター</p>

※ 認知症ケアパスは、認知症になっても安心して暮らせるために、認知症になっても、適切なケアを受け、暮らし続けたいという思いが共有されています。

認知症ケアパスは、認知症を発症したときに「いつ、どこで、どのような医療・介護等のサービスを受けることができるのか」が一目でわかるように、地域にある医療・介護・福祉の地域資源等をまとめたものです。枕崎市では、市内の事業所に勤務されている枕崎市キャラバン・メイトや、医療機関、居宅介護支援事業所、薬局の協力のもと作成し、地域包括支援センターでお配りしています。枕崎市のホームページからダウンロードすることも可能です。  
(<https://www.city.makurazaki.lg.jp/soshiki/houkatsu/320.html>)



## なぜ、オレンジなの？



この新聞も「枕崎おれんじ新聞」、厚生労働省の認知症施策推進総合戦略も「新オレンジプラン」と、認知症支援の色として「オレンジ」が使われています。これは認知症サポーターキャラバンのオレンジリングに由来しているそうです。キャラバン・メイト養成テキストによると、江戸時代の日本で柿の実の色に着想を得て作られた赤絵磁器が世界的な名声を誇るように、認知症サポーターの証が日本発で世界のいたるところで認められればとの思いからオレンジリングが作られました。また、温かさを感じさせるこの色には「手助けします」という意味もあるそうです。

9月21日は認知症の日（世界アルツハイマーデー）、9月は認知症月間（世界アルツハイマー月間）となっていて、各地でオレンジ色のライトアップが行われています。オレンジ色を見て認知症を考えることも支援の一助です。